

新庁舎建設に係る庁内あり方検討について

1 検討の位置づけと目的

令和2年6月に新庁舎建設庁内検討委員会を設置し、現状や課題、将来予測等の調査研究を通じて、新庁舎の基本理念案・基本方針案の検討を進めている。

なお、基本理念案・基本方針案を「基本構想検討のたたき台」として、令和5年度以降、区民・議会代表、学識経験者などを含めた（仮称）新庁舎基本構想策定会議を設置し、基本構想の策定に着手する。

2 経緯

令和2年6月 新庁舎建設庁内検討委員会設置、第1回検討委員会開催
令和3年11月まで 検討委員会4回開催、検討部会4回開催

3 現在までの検討状況

令和2年度 現庁舎の抱えている課題に関する職員アンケート実施、分析
令和3年度 現庁舎の現状と課題の整理
 今後20～30年以内に想定される社会環境の変化の調査
 近年の他自治体における庁舎整備事例研究

4 今後の検討スケジュール及び体制（想定）

令和3・4年度 機能、位置、規模・整備手法等に関する調査研究
 新庁舎建設庁内あり方検討のとりまとめ
令和5年度以降 基本構想策定（（仮称）新庁舎基本構想策定会議の設置）

